

芹 沢 銈 介 美 術 工 芸 館

特別展「東北窯めぐり —やきものとかまばの風景—」

2014年9月29日(月)～2015年1月28日(水)

芹沢銈介（1895－1984）は染色技術のみならず、完成した型染作品の絵画的
美しさも評価され、1956年「型絵染」の重要無形文化財保持者（人間国宝）に
認定されました。創り出された模様は文字や動植物、幾何文など多岐にわたり
ます。なかでも手仕事を守り続ける人々の姿や風景がモチーフになったものも
多く、今回は窯場で働く人々やその風物を描いた作品を紹介します。

また、芹沢長介記念東北陶磁文化館と当館所蔵の陶磁器をあわせ、考古学者
であった長男・長介氏（当館初代館長）の眼を通して集められた「東北地方の
やきもの」を展示します。

【関連事業】

◆ワークショップ 当日申込受付

「和綴じ本を作ろうー合羽刷りでやきもの模様ー」

開催日：会期中毎週火・土曜

受付時間 11：00～15：00 体験時間は約60分 材料費：400円

【入館料】 学生証の提示にて無料 【休館日】 日・祝日

【開館時間】 10：00～16：30(入館16：00まで)

【問い合わせ】 TEL022-717-3318

※こだわりのコーヒー・紅茶、クッキーのあるカフェ「可否館」や、芹沢模様
のグッズが揃っているミュージアムショップ
もご利用下さい。

【次回展覧会のご案内】

特別展「生誕120年記念デザイナー芹沢銈介の
世界展」 2015年3月17日(火)～6月17日(水)

生誕120年を記念し、「デザイナー芹沢銈介の
目～多様な造形表現」,「芹沢銈介の目～収集し
た世界各国の美術・工芸品」の2部構成で代表
作69点とコレクション54点を紹介します。



灰釉鉄絵唐草文徳利
芹沢長介記念東北陶磁文化館蔵